

まえがき

本報告書は、平成 17 年度にアジア経済研究所において開催された「新興工業国における雇用と社会政策」研究会の成果である。同研究会は、平成 18 年度末に最終成果の提出を予定しており、本報告書はそのための予備的考察という性格をもつ。1980 年代以降アジア、アフリカ、ラテンアメリカの新興工業国においてグローバリゼーションの進展の中、各国ともフォーマル部門における従来型の雇用関係の変容・柔軟化の傾向がみられるか、議論されるようになった。さらにインフォーマルセクターの拡大やフォーマル部門のインフォーマル化という現象も国によっては見られるようになった。それにともない労働政策・社会保障政策にも変容がみとめられる。本研究会は、雇用関係の変容と、それと並行して行われた労働・社会保障改革の実態とその要因を解明することを目的とする。

新興工業国を対象とした本研究の目的は、具体的には以下の 3 点に集約できる。1) 1980 年代以降における雇用関係の変容・柔軟化の実態と制度的変化を解明する。2) 1980 年代以降みられた雇用関係の変容・柔軟化と従来の社会保障制度あるいは福祉国家との間にどのような問題があり、どのような方向の政策が採られているのかを解明する。3) そうした雇用関係の変容・柔軟化を推進した、あるいはしなかった政治的経済的要因を解明する。

そのためにこの報告書では、以下の諸点に関し各国の状況を明らかにし、研究会として情報を共有するとともに、今後の研究の基礎資料としたい。1) 分析対象ならびに方法論に関する先行研究、2) 雇用・労働市場の状況、3) 労働法・雇用制度の変化の傾向、4) インフォーマルセクターの状況（特にラテンアメリカと南アフリカにおいて）、5) 労働組合の状況、6) 企業家団体とその位置づけ、7) 雇用変化に対応した社会保障改革。

また、本研究会には上智大学の三浦まり氏、早稲田大学の久米郁男氏を講師としてお招きし、雇用・労働問題に関する理論・実証研究面での貴重なご示唆を頂いた。ここで両名に感謝の意を表明したい。 編者

目次

まえがき	i
------------	---

序論	宇佐見耕一… 1
----------	----------

第1部 民主化の過程で強い労働運動を経験した国

第1章 アルゼンチンの雇用と社会保障	宇佐見耕一… 13
--------------------------	-----------

はじめに	13
------------	----

第1節 雇用と社会保障改革に関する先行研究	14
-----------------------------	----

第2節 雇用・労働関係の法的枠組み	17
-------------------------	----

第3節 雇用・労働市場の状況	20
----------------------	----

第4節 労働組合・企業家団体・コーポラティズム	23
-------------------------------	----

おわりに：雇用改革と社会保障	27
----------------------	----

第2章 ブラジルの雇用と社会政策	上谷直克… 33
------------------------	----------

はじめに	34
------------	----

第1節 先行研究：「労働法制改革」の政治学的研究	34
--------------------------------	----

第2節 CLT改革と「ブラジル・コスト」	39
----------------------------	----

第3節 「労働のフレキシビリティ」と個別的労働法制改革	44
-----------------------------------	----

第4節 「劣勢に立つ労働組合」と集团的労働法制改革	47
---------------------------------	----

第5節 労働法制改革と労働市場パフォーマンス	54
------------------------------	----

おわりに	58
------------	----

第3章 韓国の雇用・労働政策の変遷、現状及び課題	金 早雪… 63
--------------------------------	----------

はじめに	64
------------	----

第1節 韓国経済と雇用・労働問題の概観	65
---------------------------	----

第2節 雇用・労働政策の変遷	69
----------------------	----

第3節 労使関係・労働条件をめぐる現状	76
---------------------------	----

第4章 トルコの雇用と社会政策	村上 薫…	87
はじめに		87
第1節 先行研究		88
第2節 労働法・雇用制度の変化		90
第3節 雇用・労働市場の状況		94
第4節 労働組合・企業団体		96
第5節 雇用変化に対応した社会保障改革		100

第2部 一党支配のなか労働組合活動が弱かった国

第5章 メキシコにおける労働関係と労働組織の再編	畑 恵子…	107
はじめに		107
第1節 労働市場・雇用の変化と現状		108
第2節 労働組織の再編		117
むすびにかえて		125

第6章 台湾の労使関係と社会政策	上村泰裕…	131
はじめに		131
第1節 労使関係		132
第2節 雇用の変化と社会政策		142
おわりに		149

第7章 中国の雇用と社会保障	澤田ゆかり…	151
はじめに		151
第1節 雇用と社会保障改革に関する先行研究		152
第2節 雇用・労働法規		156
第3節 雇用変化に対応した社会保障改革		162
おわりに		165

第3部 エスニシティーが労働政策に影響を与えていた国

第8章 南アフリカの雇用・労働市場と社会政策	牧野久美子…	171
はじめに		171
第1節 雇用・労働市場の状況		172
第2節 労働・雇用法制とその変化		179
第3節 先行研究の整理と次年度への課題		187
第9章 マレーシアの雇用と社会保障	吉村真子…	197
はじめに		197
第1節 雇用と社会保障制度に関する先行研究		198
第2節 マレーシアの経済と雇用・労働市場の状況		199
第3節 労働組合・雇用者団体		203
第4節 雇用・労働をめぐる制度		205
第5節 社会保障制度		209
おわりに：雇用と社会保障をめぐる課題と問題点		214

執筆者紹介

- | | | |
|-----|-------|--------------------------------------|
| 第1章 | 宇佐見耕一 | アジア経済研究所地域研究センター
ラテンアメリカ研究グループ長 |
| 第2章 | 上谷直克 | アジア経済研究所地域研究センター
ラテンアメリカ研究グループ研究員 |
| 第3章 | 金 早雪 | 信州大学経済学部教授 |
| 第4章 | 村上 薫 | アジア経済研究所地域研究センター
中東研究グループ研究員 |
| 第5章 | 畑 恵子 | 早稲田大学社会科学部教授 |
| 第6章 | 上村泰裕 | 法政大学社会学部専任講師 |
| 第7章 | 澤田ゆかり | 東京外国語大学外国語学部助教授 |
| 第8章 | 牧野久美子 | アジア経済研究所地域研究センター
アフリカ研究グループ研究員 |
| 第9章 | 吉村真子 | 法政大学社会学部教授 |